

取付説明書

Wロック / Mロック



●注意

- 作業の際は軍手等の手袋をご使用ください。金具等でけがをすることがあります。
- 取り付けの際、電動ドライバーは使用しないでください。
- 手回しドライバーは力の入りやすい、柄の大きなプラスドライバーを使用し、確実に締め付けてください。
- ドアの左右勝手違いや内開き・外開きによってシリンダーの向きが逆になります。

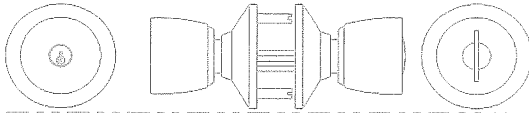
【1】 部品構成図

●取替ノブセットの同梱品

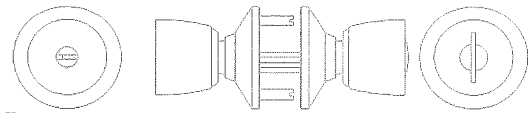
ノブセット: 1セット

《33KNシリーズ》 ピンシリンダータイプ キー: 3本

《D36KNシリーズ》 ティンブルシリンダータイプ キー: 5本



ドア厚25~33mm用ねじ: 2本



ドア厚33~43mm用ねじ: 2本

ファスナー: 1本



25



35



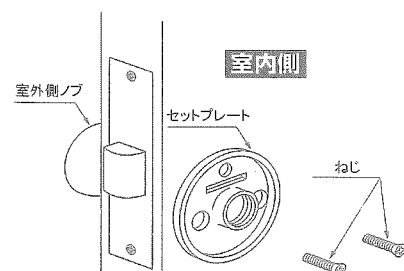
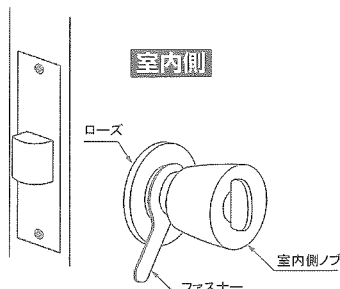
●付属品 (錠ケース付セットのみ)

| | 《Wロック》 | 《Mロック》 | 《Mロック》 | 《TA-E用》 |
|--------------|--|---|---|---|
| 錠ケース 1セット | ●B/S 60・64用 フロント刻印: ALPHA ※ドアの勝手に合わせてラッチボルトを回転させ、向きを合わせてください。 | ●汎用タイプ フロント刻印: ALPHA 100 ※ドアの勝手に合わせ、ラッチの向きを合わせてください。合わない場合は、錠ケースごと上下反転させてください。 | ●汎用タイプ フロント刻印: ALPHA, LV 100 ※ドアの勝手に合わせ、ラッチの向きを合わせてください。合わない場合は、錠ケースごと上下反転させてください。 | ●TA-E用 フロント刻印: ALPHA, TA-E 100 ※ドアの勝手に合わせ、ラッチの向きを合わせてください。合わない場合は、錠ケースごと上下反転させてください。 |
| フロントプレート | 錠ケースとセットになっていますが固定はされていません。扉に錠ケースを取り付ける際に同時にねじで固定してください。 L型フロント: 1枚 | F型フロントは錠ケースにねじで固定されています。ねじを外してから、錠ケースを扉に取り付けた後に、フロントプレートを選んで錠ケースにねじで固定してください。 F型フロント: 1枚 | F型フロントは錠ケースにねじで固定されています。ねじを外してから、錠ケースを扉に取り付けた後に、フロントプレートを選んで錠ケースにねじで固定してください。 F型フロント: 1枚 | 錠ケースに固定されています。取り外しは出来ません。 |
| ねじ その他 | 錠ケース・ストライク用: 4本 20 | 錠ケース・ストライク用: 4本 20 錠ケース用: 各2本 M5 M4 フロント用: 2本 (錠ケースに固定) | 錠ケース・ストライク用: 4本 20 錠ケース用: 各2本 M5 M4 フロント用: 2本 (錠ケースに固定) | 錠ケース・ストライク用: 4本 (ストライクが付属されない仕様の場合: 2本) M4 M4 換みナット (クリップナット): 2個 扉にねじ穴が無い場合に使用。扉の中に落とさないようご注意ください。 |
| ストライクセット | | | | ※TA-E用には、ストライクが付属されない仕様があります。 |
| 用途 | ALPHA Wロックの交換用 | ALPHA Wロックおよび他社錠前交換用 | ALPHA Mロックおよび他社錠前交換用 | ALPHA Mロック (TA-E) の交換用 |

【2】 現在取り付けしているノブの取り外し

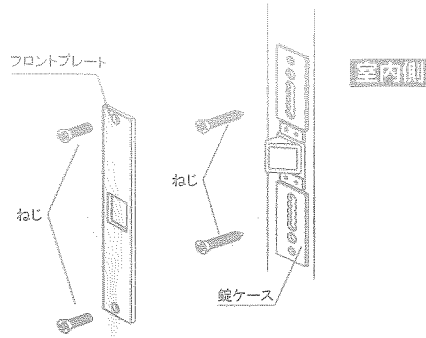
※アルファ製以外のノブを交換する場合、ノブの取り外し方向が下記の記載内容と異なりますので、各メーカーに取り外し方法をご確認ください。

- 現在取り付けしている室内側ノブを扉から取り外してください。
付属品のファスナーを室内側ノブの首穴にかけ、左に回すと取り外せます。
- 室内側ノブが外れたら、セットプレートがあります。
ねじを外し、セットプレートと室外側ノブを取り外してください。



【3】 現在取り付いている錠ケースの取り外し（錠ケース付きセットの場合のみ）

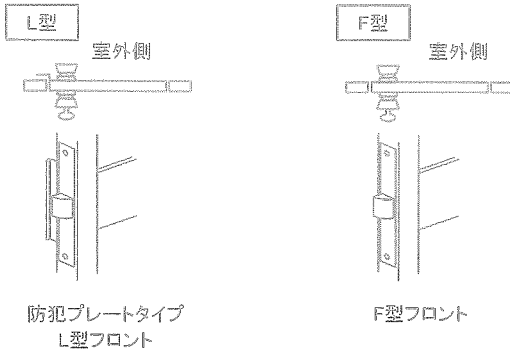
1. ねじを外し、フロントプレートを取り外してください。
2. ねじを外し、錠ケースを取り外してください。



【4】 取り換え時に以下の事項を確認してください。

1. 切欠寸法（錠ケース付きセットの場合のみ）

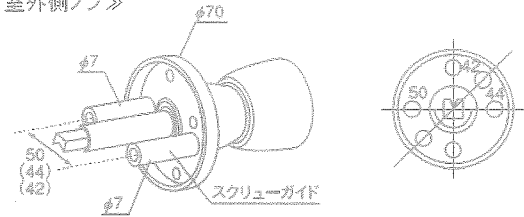
錠ケースが既設の切欠に挿入できることを確認してください。
 下図取り付け方法により、フロントプレートをお選びください。
 （Wロック、Mロックの汎用タイプのみ）



2. 貫通穴ピッチ

貫通穴が下記、ノブセットを挿入できる寸法であることを確認してください。
 3タイプに変更できます。
 スクリューガイドをゆるめて、挿入できるピッチに交換してください。

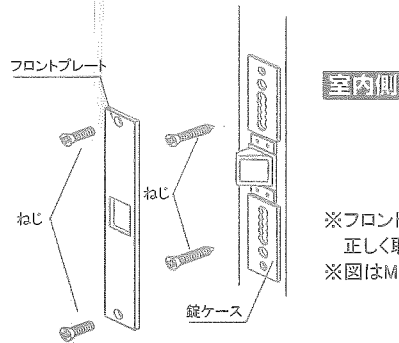
《室外側ノブ》



（※TA-E用は50mmのみとなります。寸法の変更はできません。）

【5】 錠ケースの取り付け（錠ケース付きセットの場合のみ）

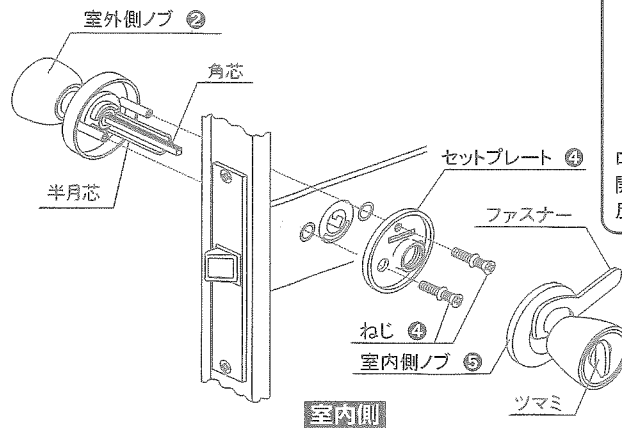
1. 新しく取り付ける錠から、フロントプレートを取り外してください。
 （Wロック、Mロックの汎用タイプのみ）
2. 扉に錠ケースをねじで取り付けてください。
 （WロックのB/S 60・64用は錠ケースとフロントプレートを同時に、
 また、MロックのTA-E用はそのままねじで取り付けてください。）
3. 1で取り外したフロントプレートをねじで取り付けてください。



※フロントプレートには向きがあります。
 正しく取り付けないと施解錠できなくなります。
 ※図はMロック汎用タイプの取り付け例です。

【6】 ノブの取り付け

1. 新しく取り付けるノブの、室内側と室外側を分けてください。
2. 錠ケースのデットボルトが引き込んだ状態で、角芯のついた室外側ノブを取り付けてください。
 キーは抜いた状態で取り付けてください。
3. 室内側ノブの裏側に組み込まれている、セットプレートを取り外してください。
4. 扉の内側から、セットプレートをねじで固定してください。図の向きで取り付けてください。
5. 扉の内側から、室内側ノブを取り付けてください。
 つまみが縦になるように調整し、半月芯と角芯に合わせてねじ込み、ファスナーで締め付けてください。
 ねじ山に注意しながら垂直にねじ込んでください。



※セットプレートの外し方
 ローズ
 セットプレート
 ローズを持って、セットプレートの開いている穴にドライバー等を引っ掛けて、反時計周りに回転させてください。

※図はMロック汎用タイプの取り付け例です。